

2学期が始まりました

夏休みが終わり、学校に子どもたちの笑顔や元気な声が戻ってきました。

どの子どももそれぞれのペースで、2学期をスタートさせることができます。

始業式では、中学部2年の〇〇〇〇さんの指揮による校歌斉唱に続いて、小学部6年の〇〇〇〇さんが「お掃除をがんばりたい」、中学部3年の〇〇〇〇さんが「あがとく祭をがんばりたい」と2学期にがんばりたいことを述べてくれました。

子どもたちには、2学期にお願いしたい三つのことについてお話しました。

①おもいきりチャレンジ

- ・いろいろなことに挑戦しよう。

②みんなで仲良く

- ・おともだちを ぶちません。
- ・「ちくちくことば」は いいません。
- ・いじわるを しません。

③大きな声でごあいさつ

- ・返事もしっかりします。

やるぞー



みんな、一生懸命、お話を聞いてくれました。日々の生活の中に生かしてほしいと思います。

今学期も、教職員一同、「すべては子どものために」を合い言葉に、あたたかな雰囲気と思いやりに満ちあふれた、だれもが過ごしやすい学校をつくっていきたいと思っております。保護者の皆様におかれましても、今学期も、御理解、御協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

何かございましたら、どうぞ御遠慮なく、学校にお知らせください。

P T A 美化作業、茶話会、お世話になりました

始業式の前後に、たくさんの保護者の皆様に御参加いただき、P T A 美化作業と茶話会を実施することができました。

始業式前のP T A 美化作業では、トイレを中心に清掃をしていただき、2学期のスタートを、ピカピカの校舎で迎えることができました。

御協力、ありがとうございました。

また、始業式後の茶話会では、保護者の方同士で、ざっくばらんにおしゃべりをし、親交を深めていただくことや新たな情報を得ることができたのではないかと思います。

こういった保護者の方同士の情報交換は、何よりも大切なことだと思っておりますので、今回、参加が叶わなかった方も、次の機会にはぜひ、御参加ください。



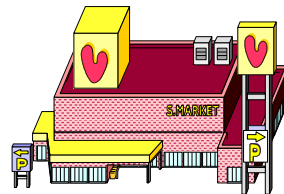
地域と密着し、御家庭との連携を図った指導を一層進めます

吾妻特別支援学校は、県内のすべての特別支援学校の中で、最も町中にある学校です。駅やスーパーなどが徒歩圏内にある学校は、他にはありません。

そして、小学校と一体となった校舎が作られているのも、本校の大きな特色です。

本校には来年度から高等部ができますので、これからは、6歳から18歳まで本校のみで学んで、そのまま社会に出て行く、という子どもたちが誕生してくることになります。したがって、子どもたちが学校を卒業したあとに本当に必要な、自立と社会参加に向けた力を付けていく、という役割を、本校は更にしっかりと果たしていく必要があると考えます。

そこでまず、地域の物的資源（駅、鉄道、公園、図書館、ショッピングセンターなど）を今まで以上に活用して、学習を進めていきます。



また、地域の人的資源を活用した学習も行いたいと考えています。たとえば、畑



仕事が得意な方、子どもたちに音楽演奏を聴かせてくださる方、絵手紙などを教えてくださる方、など学校にボランティアで入ってくださるような方を御存知でしたら、ぜひ、御紹介ください。

また、「御家庭と連携した指導」についても、一層、進めていきたいと思えます。学校で学んでいることについては、日々、連絡ノートでお知らせしておりますが、家庭で力を入れていることで、学校でもやってほしいことなどございましたら、ぜひ、担任にお知らせください。

子どもたちのよい面がますます伸ばせますよう、これからも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

